特定非営利活動法人 福祉サポートセンター

## さわやか愛

ふれあいニュース 6月号



発行所 所在地 〒474-0074

大府市共栄町二丁目 420-1

T E L: 0562-47-2893 F A X: 0562-45-4787 ホームページ見て下さいね

http: sawayaka-aichi.com

## 「介護給付【削減】財務省が試算」

理事長 川上 里美

中国の四川大地震、ミャンマーの暴動事件、国内では改正道路整備費財源特例法の成立、ガソリン税の暫定税率、後期高齢者の医療制度と社会情勢は激しく変動しています。福祉の世界も同様で介護保険制度(3~5年)の見直しが短期のため、介護保険制度のしくみ、利用・援助の方法がやっと理解できたのもつかの間、度重なる見直しで利用者さん、ホームヘルパーさんなど介護保険に従事する関係者は翻弄されています。中日新聞には財務省が試算した介護給付「削減」が掲載されていました。財務省は介護度の軽い人を制度からはずすことにより介護給付費用節減効果とまとめていますが、軽い人は利用できないことに対して現場の皆さんはどのように思われますか?制度が確立するまで過渡期ではありますがこの見直しはいつまで続くのでしょう。

介護保険の適用の軽い順に予防介護・要介護1-5と区分されています。

財務省は①要介護2以下の全員を保険の対象外とすれば2兆900億円②生活援助のみの人を対象外とすれば1,200億円③自己負担を1割から2割に引き上げれば2,300億円をそれぞれ一年間に削減できると試算しています。制度の枠組みを変えると介護現場は大混乱します。舛添厚生労働相は「予防の手抜きにつながり介護の必要度の高い人が増え」百害あって一利なし」と批判しました。

介護の費用負担については給付費制度が始まった 2000 年度から右肩あがりだったのが 06 年度は要介護度が軽い人の家事援助などのサービスが抑制され、3 年ごとに見直される介護報酬も改定率が引き下げられ伸びは鈍化しています。保険料については 国と地方の公費で 50%介護保険(40-60代)で 31% 65歳以上の保険料で19%を賄っています。費用が増えれば保険料も上がる仕組み。65歳以上の保険料は発足時全国平均で 2,900 円だったが 03 年に 3,300 円 06 年には 4,090 円とアップ。09 年にもあがるのは確実である。介護報酬を下げると保険料は抑えられるが、現実介護現場では重労働・低賃金化などで人手不足が深刻であり 09 年度には介護報酬も引き上げを提示しています。そのため保険料負担年齢を 40歳以上から引き下げも検討されているが、少子高齢化で若年世代の負担が重くなっており「現段階での 40歳からの引き下げは反対」との声もでています。

中日新聞 5月19日掲載 抜粋より





緊急時に対応できる介護職員研

5月

5月

12

府

所

い愛おお